

韓国でランピースキン病拡大！

10月以降、韓国で発生が拡大しています！
侵入防止対策を徹底しましょう！

ランピースキン病とは

- ・ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病（人への感染はない）
- ・蚊、ハエ、サシバエ、ダニの媒介による機械的な伝搬や感染した牛の移動により感染が拡大！
- ・全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少により生産性が低下

ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁
皮膚の結節
泌乳量の低下
リンパ節の腫大



疑わしい場合は
直ちに連絡！



写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所

(State Central Veterinary Laboratory in Mongolia)

ランピースキン病の侵入防止対策

01 毎日の健康観察

早期発見・早期連絡が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、
出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤の散布とともに、
粘着シート等も活用。



03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用
する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

韓国におけるランピースキン病の発生状況 (2026年10月13日時点)

江原特別自治道

最新発生日：2026年9月15日
発生件数：1件
※ 2026年における初発日：9月15日

忠清南道

最新発生日：2026年10月8日
発生件数：29件
※ 2026年における初発日：8月7日

全北特別自治道

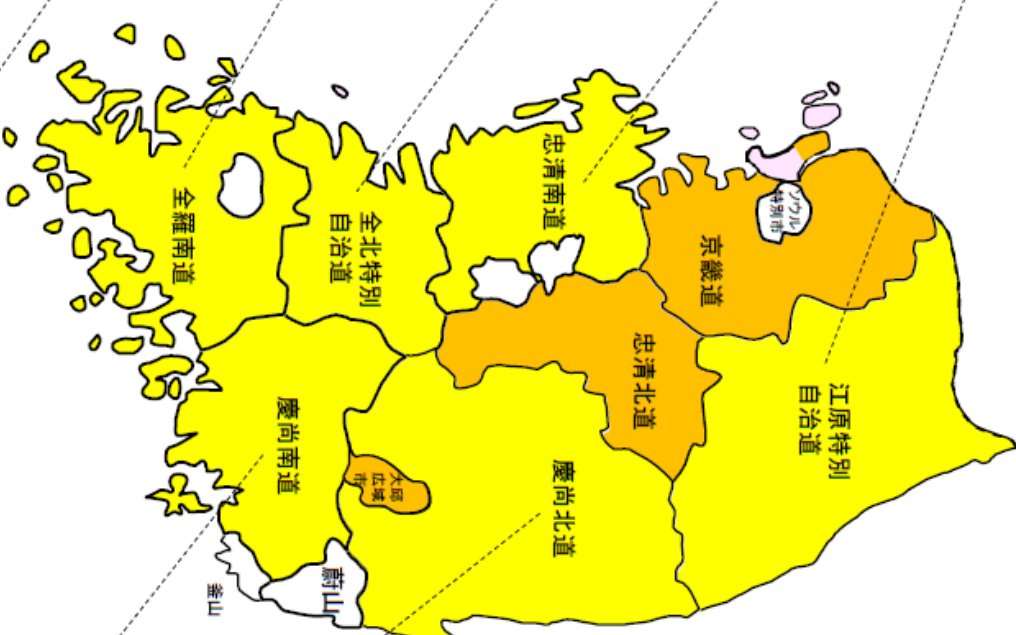
最新発生日：2026年10月7日
発生件数：20件
※ 2026年における初発日：7月10日

全羅南道

最新発生日：2026年10月8日
発生件数：34件
※ 2026年における初発日：7月30日

济州特別自治道

最新発生日：2026年9月12日
発生件数：6件
※ 2026年における初発日：9月7日



発生状況

	発生件数	殺処分対象頭数※
2023年	107件	6,455頭
2024年	24件	304頭
2025年	-	-
2026年	97件	-

■：2026年に発生が確認された行政区画
■：2024年が最終発生日(2025年以降、発生なし)
■：2023年が最終発生日(2024年以降、発生なし)

慶尚北道

最新発生日：2026年10月12日
発生件数：4件
※ 2026年における初発日：9月26日

慶尚南道

最新発生日：2026年10月10日
発生件数：3件
※ 2026年における初発日：10月6日

農林水産省動物衛生課

出典：韓国当局公表資料等を基に作成

※：初発～2023年11月12日：発生農場単位で殺処分
2023年11月13日～2024年11月24日：感染牛のみ殺処分
2024年11月25日～：感染牛のみ隔離、一定期間を経て陰性が確認されれば、殺処分免除